



国道9号 道の駅「湯の川」トイレ改修工事完成記念 内覧会を開催！

道の駅「湯の川」において、地元の養護学校の生徒、道の駅関係者を招き、トイレの完成記念内覧会を開催しました。
今回のトイレ改修には、地元の養護学校の生徒さんの意見を取り入れ、だれにでも使いやすい優しさのある工夫がなされています。

○日時：令和6年6月4日(火) 11時～12時

○出席者：金築湯の川駅長、伊藤出雲市副市長、三浦松江国道事務所長、島根県立出雲養護学校生徒、道の駅関係者 計32名

○出席者のコメント：

《出雲市 伊藤副市長》「国と市、道の駅が一体となってトイレを綺麗に維持しながらおもてなしの心をもって、道の駅の発展に力を尽くしていきたい。」

《道の駅「湯の川」 金築駅長》「アンケートによると道の駅の目的は1位がトイレ次が特産品。お客さんはきれいなトイレを求めて来られる。そこに地域の特徴を活かした地域産品等でPRする。それが道の駅の姿だと感じる。このトイレをしっかり維持管理してサービスの提供に励みたい。」

《養護学校 生徒》「多くの方に利用していただいて道の駅「湯の川」を支えていきたいです。養護学校と道の駅、地域のつながりが深まることを願っています。」



改修後のトイレの様子



どんな方でも
使えるような
工夫がされて
いる。



内覧会の様子



松江国道事務所
三浦事務所長



出雲市
伊藤副市長



道の駅「湯の川」
金築駅長

主催者・来賓のあいさつ



トイレが綺麗
になったので
普段から利用
したい。

【生徒さんのコメント】